



講演タイトル：

高齢患者さんの加齢変化への気づきと対応
～フレイルとオーラルフレイルの基礎知識～

所属：東京都健康長寿医療センター研究所 非常勤研究員・宮城県歯科衛生士会

略歴

- 1998年 東京医科歯科大学歯学部附属歯科衛生士学校卒業
歯科診療所勤務
- 2008年 東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科卒業（編入学）
- 2009年 東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科 特任助教
- 2010年 首都大学東京人間健康科学研究科修了・修士（健康科学）
- 2014年 東京医科歯科大学大学院修了・博士（歯学）
東京医科歯科大学大学院口腔健康教育学分野 講師
- 2019年 東京都健康長寿医療センター研究所 専門副部長
- 2022年7月～ 東京都健康長寿医療センター研究所 非常勤研究員

概要

わが国では、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、2025年を目途に地域包括ケアシステムを構築することを目指しています。特に、人生100年時代と言われる昨今、予防・健康づくりの強化による健康寿命の延伸につながる「フレイル予防」が課題とされています。さらに近年では、8020運動に続く口腔保健のヘルスプロモーションとして、「オーラルフレイル」の概念が注目されており、その対応が歯科衛生士にも求められています。そこで、本研修会では、「生活」と「地域」の視点から、高齢期における口腔健康管理が何を指すか、歯科衛生士が関わるフレイル・オーラルフレイルへの対応についてお話したいと思います。